

安心して暮らせる社会をつくるために

熊本県議会議員

幸村かよこ

議会通信 No.3

令和5年10月発行



ご挨拶

十月も中旬になり、急に気温が下がってまいりました。酷暑からの変化に体がついていかず、秋バテの症状が出ている方もいらっしゃるようです。ご用心ください。

九月十三日、第二次岸田再改造内閣が発足しました。本来、内閣は国民のために仕事をする適材適所の登用のはずが、派閥の均衡や待機組への配慮、支持率を上げるためなど、我利のための内閣です。五人の女性大臣が登用されました。せめて本来の責任を果たして欲しいと願います。

さて、九月議会が終わりました。初めての一般質問に臨みました、市議会とは勝手が違い、戸惑うことも多くありました。当日は、時間が足りなくなり不消化の項目が出てしまいました。反省点は、今回の質問にしっかりと活かします。

今議会も、TSMC関連の特に水問題が多く取り上げられました。水田涵養、排水の安全性、地下水保全など。工場進出に伴い、土地や水への不安や懸念が広がっています。引き続き県議会でも議論していきます。

皆さまからの、ご意見・ご要望などもお待ちしております。どうぞ宜しく願います。

議会概要

9月定例議会 9月13日～10月6日までの23日間の会期日程が終了しました。

すべての議案が満場一致で可決・承認・同意されました。

◆補正予算額：270億円で、補正後の一般会計予算額は9,505億円となりました。

主な事業は次ページで報告しています。

◆議案数は58件。内訳は以下の通り。

区分	件数	説明
予算関係	5件	令和5年度9月補正予算
条例関係	4件	熊本県手数料条例の一部を改正する条例の制定など
財産関係	3件	財産の取得
市町村負担金関係	9件	令和4年度農林水産関係の建設事業の経費に対する市町村負担金など
工事関係	4件	工事請負契約の締結・工事請負契約の変更
その他	10件	専決処分の報告及び承認
決算の認定等	20件	令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定（決算審査特別委員会）
人事案件	1件	教育委員会委員の任命同意
議員提出議案	1件	軽油引取税の課税免除の特例措置の継続を求める意見書
委員会提出議案	1件	私学助成の充実強化等に関する意見書

事業
概要

■ 令和5年度9月補正に係る主な事業 (資料が必要な方は事務局まで連絡下さい)

1. 物価高騰を踏まえた生活者に対する支援・・・7億2900万円

■ 物価高騰対応生活者支援交付金・・・県事業費7億円 (全体26億8600万円)

市町村が実施する事業に県が1/2 (1/3)負担する。

★市町村の事業例

- ・地域振興券の発行、家計急変世帯への給付金、私立保育所等の給食費等のかかり増し経費の支援など

■ 給食費支援事業・・・1300万円

私立幼稚園 (私学助成園) 8カ所、認可外保育施設56カ所の給食費のかかり増し経費については、県が直接補助する。

■ ひとり親家庭への支援・・・1200万円

ひとり親家庭に対する自立等に向けた支援につなげるための相談対応や食料配布等を行うひとり親家庭福祉協議会への補助取り組み

◎物価高騰の影響は、生活弱者を直撃しており、まだまだ継続的な支援が必要な状況である。6月議会に給食費の無償化を提案したが反対多数で否決された。子ども食堂などの民間の取り組みに対しても支援が必要であると思う。



2. エネルギー価格高騰に対する事業支援・・・40億8400万円

■ 特別高圧受電契約事業者への支援・・・30億7900万円

特別高圧受電契約事業者に対し、使用量に応じた支援。同契約の商業施設等に入居し電気を負担する中小企業等も支援。

■ LPガス利用事業者への緊急支援・・・10億600万円

令和5年1月～9月使用分に対し1事業者あたり40,000円を支援。

(★高圧ガス保安法に基づく貯蔵施設の届け出事業者は別途)



3. 農業者に対する支援・・・2億8400万円

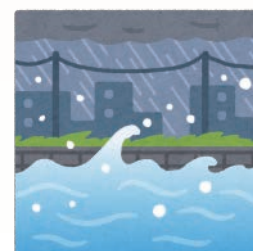
■ 化学肥料低減促進緊急対策事業・・・2億1600万円

県内で生産される家畜ふん堆肥を化学肥料の代替として活用するための取り組みに対する支援。

◎化学肥料のほとんどを輸入に頼る日本は、ロシア・ウクライナ戦争で大きな影響を受け、品不足と価格高騰により経営が立ち行かなくなる農家も出ている。肥料を国内調達できるようにすることと、化学肥料に頼らない、有機栽培への転換も進めていく必要がある。何より、肥料も含め、自給率を高めることが急務だと考える。熊本がそのリーダー的役割を担って欲しい。

4. 令和5年梅雨前線豪雨等による災害からの復旧・・・119億6800万円

■ 公共土木施設の復旧、農林水産関連施設の復旧、自然公園施設の復旧など



5. 豚熱・赤潮被害等への対応・・・17億7100万円

■ 豚熱対策強化・・・8億3600万円

■ 養殖業者に対する支援・・・1億5400万円

一般質問

■一般質問の報告

(質問の様子はインターネットで見ることができます)

初めての一般質問でした。議会事務局から「アシスト」がついて、執行部とのヒヤリングの日程調整や、相談にのっていただきました。執行部とのヒヤリングも市議会のときほど細かくなく、答弁要旨も前日に届くという大雑把なものです。しかし、制限はないと言いながら再質問の約束事があり、質問を深化させることができないようになっています、ここは市議会とは大きく違います。県議会という中間的な位置がそうさせているようにも感じましたが、もやもやしたものが残りました。とは言え、時間が足りなくなってしまったことは反省です。

質問項目

1. 性暴力から子どもたちを守る取り組みについて
 - (1) 性犯罪・性暴力対策の更なる強化方針を受けて
 - (2) 教育委員会における「生命の安全教育」及び「性に関する指導」の取組
2. 加齢性難聴者の認知症予防について
3. 産科医・小児科医の確保について
 - (1) 周産期医療における第7次熊本県保険医療計画のまとめ
 - (2) 熊本労災病院産科の来年3月末の休止
 - (3) TSMCの進出による従業員、家族等の病院・診療所受診の対応
4. 食糧危機への対応について
 - (1) 世界的食料危機についての認識
 - (2) 地産地消の推進
5. インボイス制度について

22日の定例県議会の一般質問は、子どもや若者が被害に遭い、社会問題化している「性暴力」や、性に関する正しい知識を伝える「性教育」について幅広い議論が交わされた。創業者による性加害をジャーニーズ事務所が認め、芸能界全体での再発防止が求められる中、県内の現場での課題を改めて確認した。

「絶対的権力を持ち、支配的立場にある大人が嫌と言えない子どもを支配し、虐待するのは許されない」。立憲民主連合の幸村香代子氏（八代

子どもの性被害

地域で連携 減らす方策を

市・郡区はジャーニーズの性加害問題に触れつつ、県内の若者らへの支援体制を尋ねた。

小原雅之環境生活部長は、県が2015年度に熊本市に開設したサポートセンター「ゆあさいどくまもと」が24時間、電話相談や医療機関への付き添いに当たっていると答弁。ジャーニーズ問題を踏まえ、「男性からの相談にも、

柔軟に対応できる体制づくりを進める」と強調した。

ゆあさいどくに寄せられた相談は20年度から3年連続で千件を超え、22年度は1379件に上った。県くらしの安全



推進課によると、23年度は「22年度をやや下回る多さ」で推移している。

ジャーニーズ問題が報じられるようになって相談数が一気に増えたわけではないというが、「相談件数が多いのは事実。細やかな対応が必要なのは現場だ」と幸村氏。切れ目ない人材の確保を求めた。

一般質問のやりとりは、性教育を担う学校現場にも及ん

だ。幸村氏は、熊本県の20歳未満の妊娠中絶実施率（21年度が「全国でワースト6位」と憂慮し、改善の必要性に言及。白石伸一教育長は、妊娠や出産に関する適切な指導を充実させるよう、引き続き努める考えを示した。

内閣府の22年の調査では「16〜24歳の若年層の4人に1人が何らかの性暴力被害に遭っていた」との結果が出ている。行政や学校、家庭が連携し、地域全体で被害を減らす方策を早急に導き出した

(福山聡一郎)

活動
報告

「幸村かよこ」の主な活動報告（2023年8月・9月）



8月1日	球磨川安全祈願祭
5日	くまがわ祭り
6日	せせらぎ水路子ども天国
10日	高校生平和大使知事表敬訪問（県庁）
11日	高田夏祭り
17日	私学助成拡充要請活動（県庁）
18日	八代労金夏祭り
19日	5人の女性県議が語るイベント（熊本市）
20日	阿蘇世界遺産シンポジウム（リモート）
22日	日本製紙労組学習会
23日	沖縄視察
24日	沖縄視察
25日	水俣県政報告会
26日	さなぎの会
27日	千丁地区県政報告会
30日	北部流域下水道センター視察（熊本市）
31日	総務常任委員会視察（阿蘇）

9月3日	麦島地区県政報告会・厚生会館問題を考える会
6日	9月議会議案説明会・八代市重点施策意見交換会
7日	八代市の県知事要望（県庁）
10日	坂本地区宅地かさ上げ等着工式
11日	10月議会に向けて連合協議（県庁）
12日	県南フードバレー促進交流会
13日	10月議会開会
15日	モロッコ地震被害者支援募金活動（熊本市）
17日	やつしろ九条の会平和集会
18日	氷川町敬老会
19日	八代地区保健医療推進協議会
22日	一般質問・県文化協会懇談会（熊本市）
23日	氷川町梨マラソン大会・山頭火シンポジウム
25日	一般質問
26日	一般質問
27日	一般質問
28日	くまモンポート完成式典
29日	特別委員会
30日	献上米抜穂祭



■熊本県北部浄化センター視察



■沖縄視察



■5人の女性議員は何を語る

お知らせ

県政報告会を行います！

日時 11月19日（日）10時～
会場 高田コミュニティセンター

日時 11月26日（日）10時～
会場 桜十字ホールやつしろ（ハーモニーホール）

戸皆さまお誘いあわせてお気軽にご参加ください戸

★ご意見、ご要望など下記までお気軽にお寄せください。

熊本県議会議員

幸村かよこ事務所

〒866-0852 八代市大手町1-59-2 教育会館1F

☎0965-37-8258 FAX0965-37-8268 mail:yukimura.fanclub@gmail.com